

第30期（2014年12月期） 第2四半期
決算補足説明資料

2014年8月6日

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

略式記号について

13.12

2013年 12 月期 通期

14.12/2Q

2014年 12 月期 第2四半期期間

14.12/1H

2014年 12 月期 第2四半期累計期間

14.12E

2014年 12 月期 通期予想

調整後 13.12/2Q

2013年 12 月期を12ヶ月に調整した第2四半期期間

調整後 13.12/1H

2013年 12 月期を12ヶ月に調整した第2四半期累計期間

調整後 13.12

2013年 12 月期を12ヶ月に調整した通期

※ 「調整後 13.12」については6ページ及び23ページに注記しております

※ 「13年1月～6月実績」は、3月決算であったサイバネットシステムは2013年1月～6月、12月決算の海外子会社は2012年10月～3月を連結対象期間とした数値となります。

目次

◆ 2014年12月期 第2四半期決算の概況

[連結]業績の概況	7
[連結]経常利益の増減要因(調整後前年同期比較)	8
[連結]貸借対照表	9
[連結]キャッシュ・フロー	10
[連結]四半期売上高の推移	11
[連結]事業別売上高の増減要因(調整後前年同期比較)	12
[連結]事業別経常利益の増減要因(調整後前年同期比較)	13
[個別]ソリューション別の概況	14
[個別]応用分野別売上高	15
[個別]業種別売上高	16
[個別]ライセンス契約別売上高	17
海外子会社の状況	18

◆ 中期経営戦略及び2014年12月期 業績予想

中期経営戦略	20
[連結]14.12Eの業績予想	24
[連結]14.12Eの配当予想	25

◆ 参考資料

個別業績及び予想等を記載しております

2014年12月期 第2四半期 決算の概況

2013年度より決算期を3月から12月に変更しております

経過期間となる2013年度決算連結対象

- 3月決算のサイバネットシステム（個別） : 2013年4月～12月
- 12月決算の海外子会社 : 2013年1月～12月

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

連結対象子会社の範囲について

CYBERNET

当期より、海外販売子会社のCYBERNET SYSTEMS KOREA CO.,LTD.を連結対象としております。

正式社名	:사이버넷시스템즈코리아(주) (サイバネットシステム코리아株式会社)
本社所在地	:大韓民国 ソウル特別市
設立年月	:2012年3月
代表者	:CEO & President 古井 佐土志
従業員	:7名(2014年6月30日現在)
事業内容	:CAEソフトウェアの販売、技術サポート及び 受託解析・コンサルティング等のエンジニアリング サービスの提供
主力製品	:制御系システム(MapleSim) その他

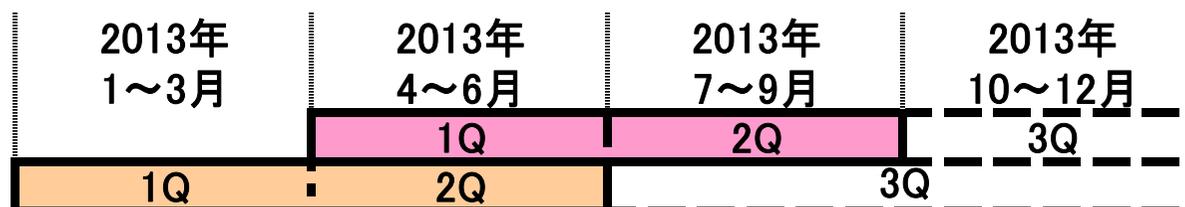
※他の連結対象子会社につきましては、27ページをご参照ください。

決算期(事業年度の末日)の変更について

◆ 本資料内の調整後13.12/1Hとは、14.12/1H実績に対して、同じ条件で比較を行うため、比較対象期間を同じ期間に置き換えて算出した数値となります。

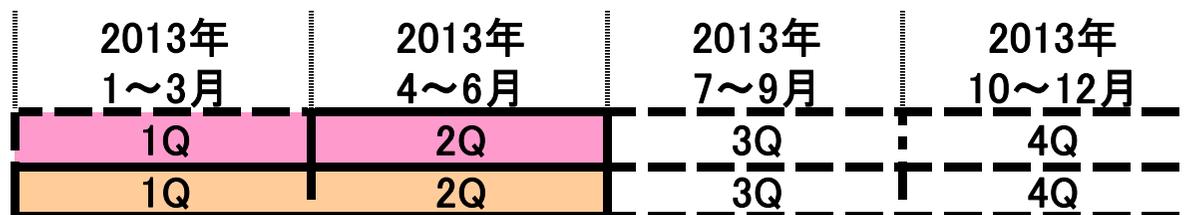
■ 13.12/1H(2013年12月期)

サイバネットシステム(個別)
海外連結対象子会社



■ 調整後13.12/1H

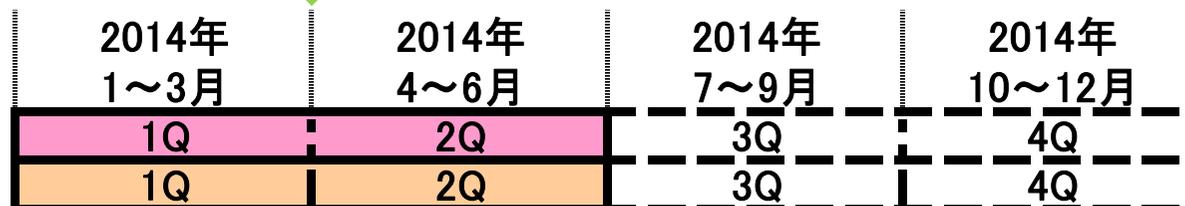
サイバネットシステム(個別)
海外連結対象子会社



比較対象期間が同じ

■ 14.12/1H(2014年12月期)

サイバネットシステム(個別)
海外連結対象子会社



[連結]業績の概況

CYBERNET

(単位:百万円)

	14.12/1H	2013年1月～6月		調整後13.12/1H			14.12/1H		
	実績	実績	前同差	実績	前同差	前同比	計画	計画差	計画比
売上高	8,409	7,784	+625	7,689	+720	109.4%	8,370	+39	100.5%
売上総利益	3,589	3,369	+220	3,282	+307	109.4%	3,719	▲129	96.5%
営業利益	664	673	▲9	511	+152	129.8%	680	▲15	97.7%
営業利益率	7.9%	8.7%	▲0.8P	6.7%	+1.2P		8.1%	▲0.2P	
経常利益	765	800	▲35	650	+115	117.8%	729	+35	104.9%
経常利益率	9.1%	10.3%	▲1.2P	8.5%	+0.6P		8.7%	+0.4P	
四半期純利益	361	490	▲129	364	▲3	99.1%	375	▲14	96.1%
四半期純利益率	4.3%	6.3%	▲2.0P	4.7%	▲0.4P		4.5%	▲0.2P	

※P:ポイント

※季節要因を考慮するために、2013年1月～6月の開示数値を記載しております。

2013年1月～6月実績は、3月決算であったサイバネットシステムは2013年1月～6月、12月決算の海外子会社は2012年10月～3月を連結対象期間とした数値となります。

※調整後13.12/1Hは、比較対象期間を合わせるため、海外子会社の対象期間を2013年1月～6月に調整した数値となります。(前頁参照)

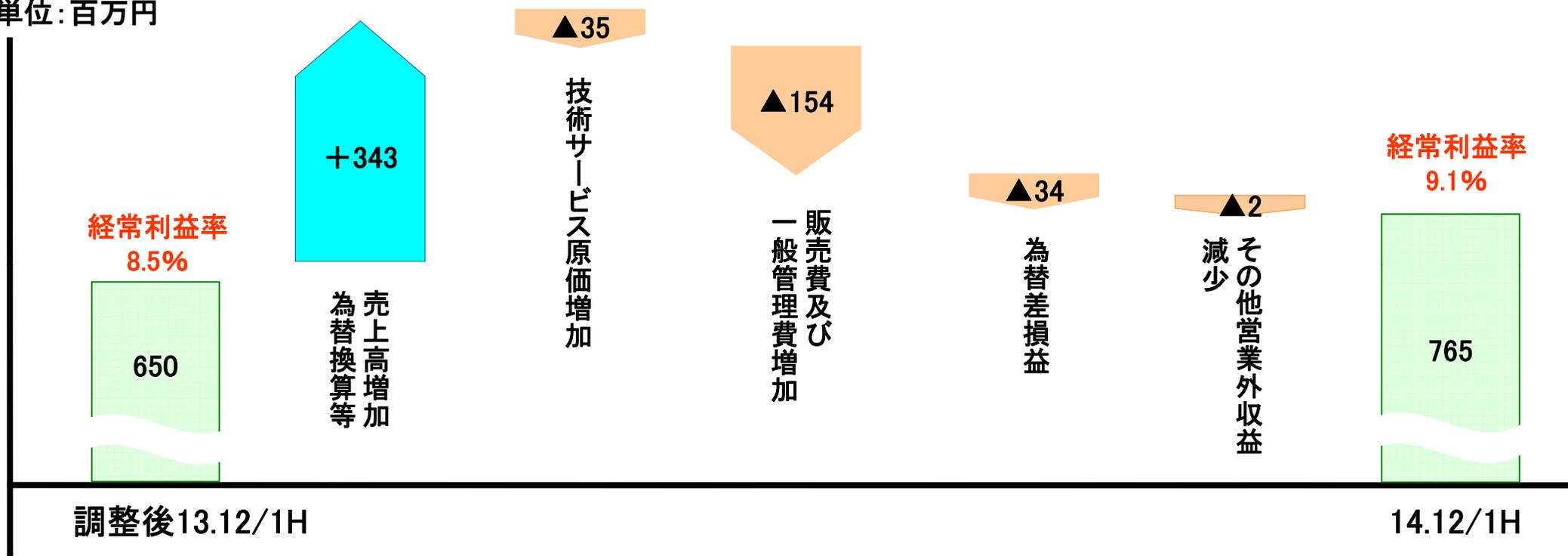
◆ 業績の概況

調整後13.12/1Hと比較すると、14.12/1Hの業績については、可視化系分野において、教育機関から新規大型案件を受注したことに加え、機械製造業界を中心として主力の構造解析系ソフトウェアが好調に推移いたしました。海外子会社においても、北米の開発会社を中心に好調に推移したことから、売上高、営業利益、経常利益は前年同期を上回りました。しかし、14.12/20においてエレクトロニクス系分野の代理店契約解約に伴う特別損失があったため、四半期純利益は前年同期を若干下回りました。

[連結] 経常利益の増減要因(調整後前年同期比較)

CYBERNET

単位: 百万円



◆ 経常利益の前期比増減要因

商品利益は、主力の構造解析系ソフトウェアが機械製造業界を中心として好調に推移したこと及び北米の海外子会社の売上高の増加や円安による為替換算の影響もあり増益推移いたしました。

営業利益は、海外子会社の人件費の増加及び新規連結対象とした子会社の経費算入や為替換算による経費の増加等の影響がありましたが、前同差152百万円の増益推移となっております。

経常利益は、為替差損益の営業外収益が減少いたしました。前同差115百万円の増益推移となっております。

[連結] 貸借対照表

CYBERNET

(単位:百万円)

	13.12	14.6	前期末差
流動資産	14,049	14,022	▲ 26
現金及び預金	4,040	3,389	▲ 650 ①
受取手形及び売掛金	3,225	3,218	▲ 6
有価証券	2,302	3,017	714 ②
短期貸付金	3,081	2,938	▲ 142
その他	1,400	1,459	59
固定資産	5,007	5,354	346
有形固定資産	332	368	35
無形固定資産	3,617	3,321	▲ 296 ③
投資その他の資産	1,057	1,664	607 ②
資産合計	19,056	19,377	320
流動負債	4,397	4,743	346
買掛金	971	1,370	398
未払費用	926	477	▲ 448
前受金	1,891	1,852	▲ 38
賞与引当金	298	293	▲ 4
その他	309	750	440 ④
固定負債	834	879	44
退職給付に係る負債	802	847	44
その他	31	32	0
負債合計	5,231	5,622	390
純資産合計	13,825	13,754	▲ 70 ⑤
負債純資産合計	19,056	19,377	320

主な増減要因

- ①現金及び預金（前期末差 ▲650百万円）
資産運用のための社債購入▲1,309百万円により減少しております。
- ②有価証券（前期末差 714百万円）
投資その他の資産（前期末差 607百万円）
1年超社債の新規購入1,309百万円、海外子会社長期定期預金190百万円、債券の償還▲100百万円及び長期から短期への振替819百万円により増加しております。
- ③のれん（前期末差 ▲308百万円）
償却▲182百万円及び為替換算▲126百万円により減少しております。
- ④流動負債その他（前期末差 440百万円）
決算期変更による未払法人税等の増加390百万円により増加しております。
- ⑤純資産合計（前期末差 ▲70百万円）
剰余金の配当▲162百万円、為替換算調整勘定の減少▲137百万円及び新規連結▲118百万円により減少しております。

[連結]キャッシュ・フロー

CYBERNET

(単位:百万円)

	14.12/1H
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,190
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,749
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 163
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲ 40
現金及び現金同等物の増減額	▲ 763
現金及び現金同等物の期首残高	4,042
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	15
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,294

◆ 主な増減要因

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
債権債務の増減等ありますが、主に税金等調整前利益の増加によりプラスとなっております。
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
主に資金運用による投資有価証券の取得によりマイナスとなっております。
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金の支払額によりマイナスとなっております。

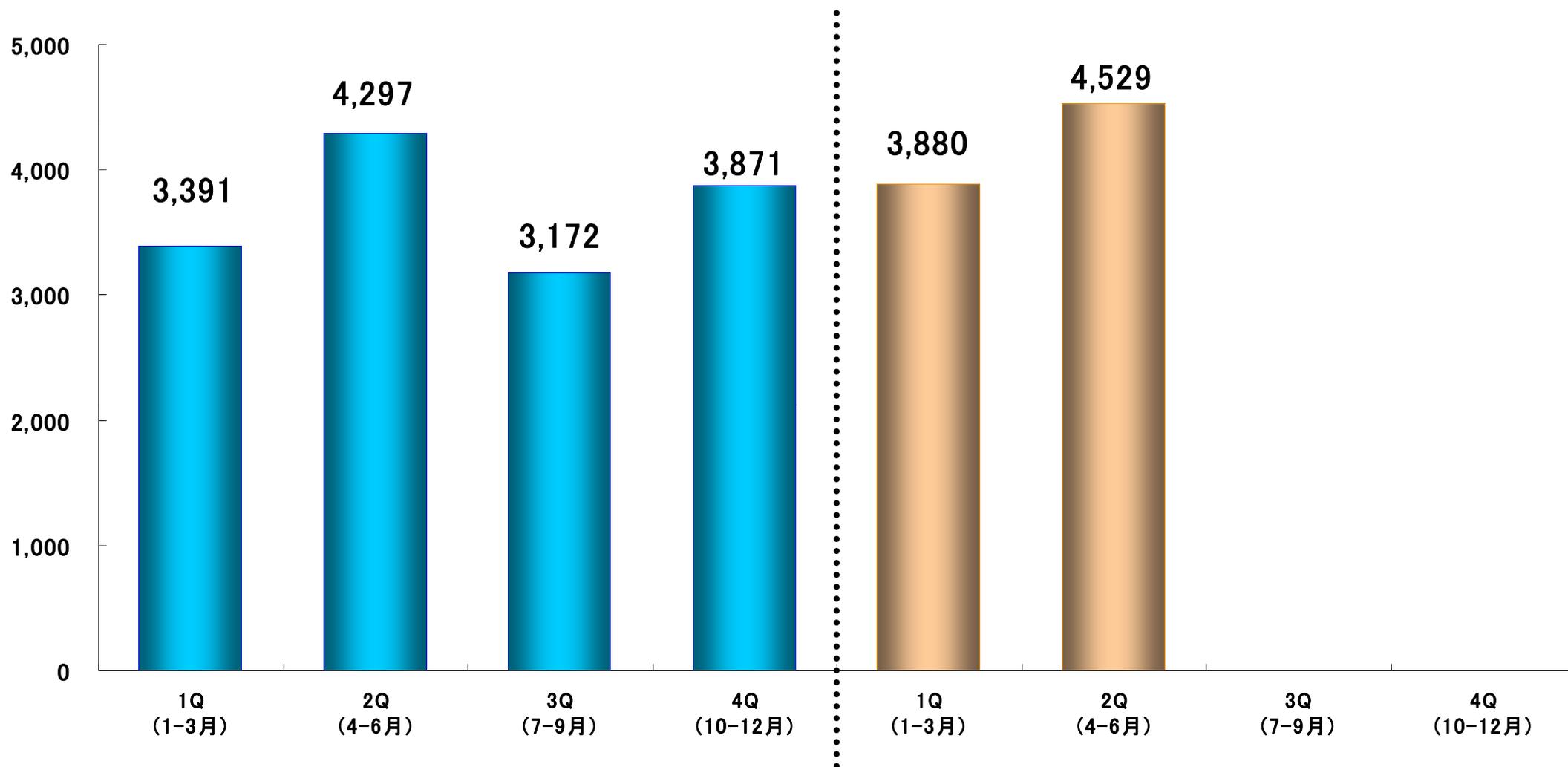
[連結]四半期売上高の推移

CYBERNET

単位：百万円

調整後13.12

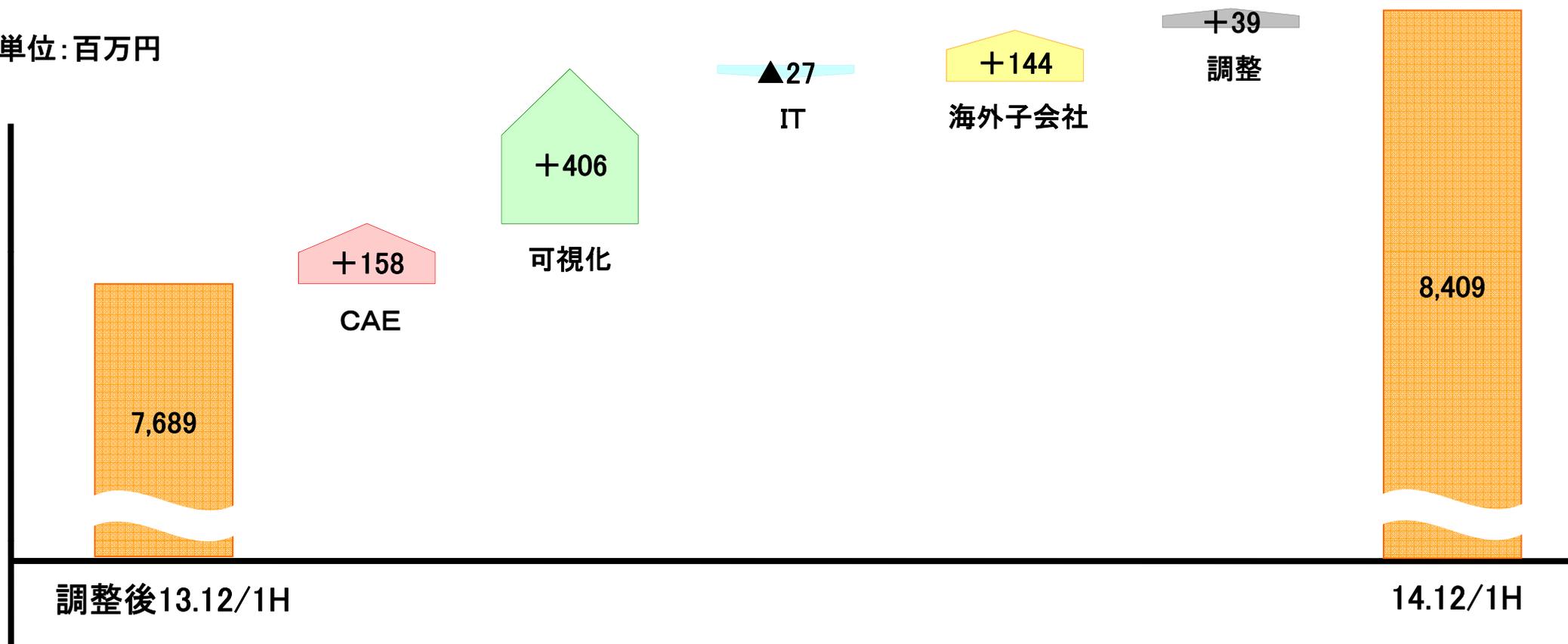
14.12



[連結]事業別売上高の増減要因(調整後前年同期比較)

CYBERNET

単位:百万円

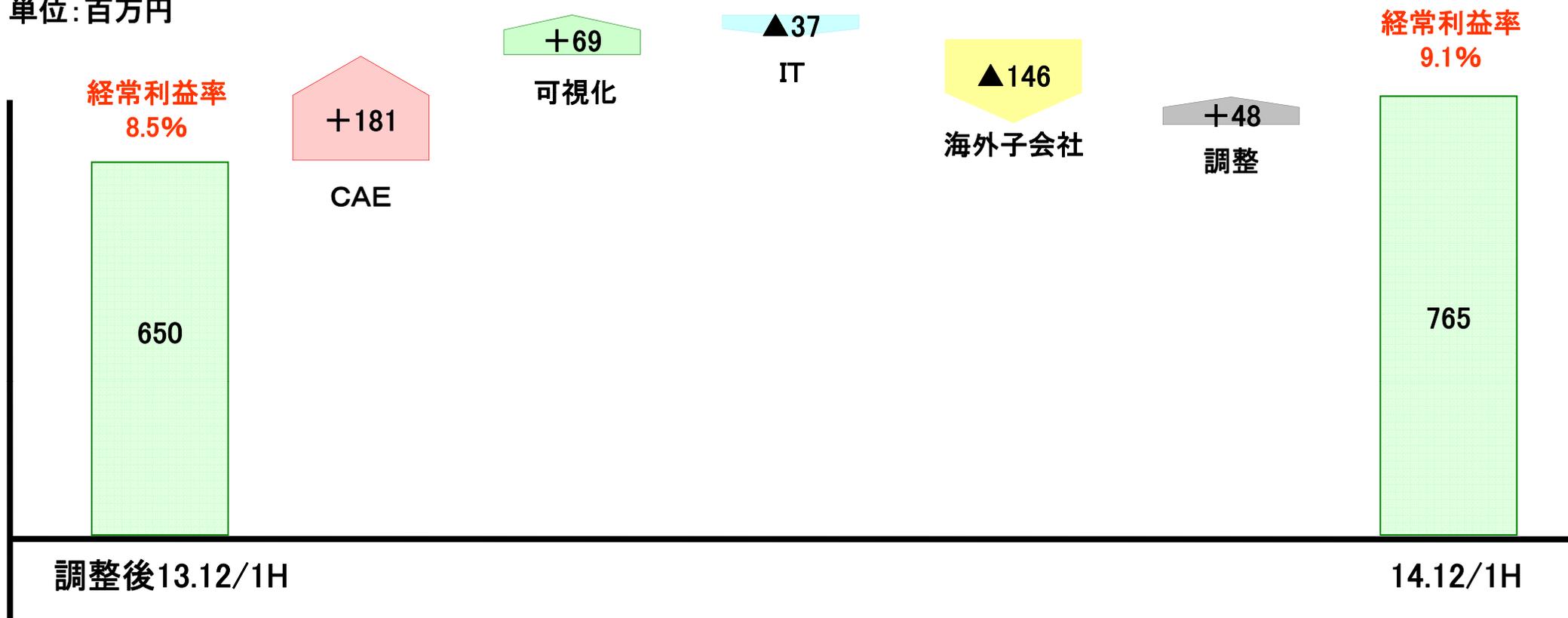


- 注) 上記数値は、調整後の前年同期売上高に対する事業別の増減額となります。また、各事業の分類は以下となります。
- ・ CAEとは、個別におけるCAEソリューションサービス事業となります。(可視化系分野除く)
 - ・ 可視化とは、個別における可視化系分野となります。
 - ・ ITとは、個別におけるITソリューションサービス事業となります。
 - ・ 海外子会社とは、連結対象子会社(欧米の開発・販売子会社3社、アジア販売子会社2社)の合計数値となります。
 - ・ 調整とは、連結調整となります。

[連結]事業別経常利益の増減要因(調整後前年同期比較)

CYBERNET

単位:百万円



注) 上記数値は、調整後の前期経常利益に対する事業別の増減額となります。
各事業の分類は前ページと同様となります。

CAEソリューションサービス

機 械 系	新規ライセンス販売は機械製造業界を中心として好調に推移。 保守契約の更新は堅調に推移。 エンジニアリングサービスは、大手建設業者から大型案件を受注するなど好調に推移。
光 学 ・ 照 明 系	照明設計解析ソフトウェアは、自動車業界での新規ライセンス販売が好調に推移。 光学設計解析ソフトウェアは、デジカメ・交換カメラの市場の縮小等より新規ライセンス販売が低調に推移。 光学測定機器ビジネスの入れ替えに伴い、売上高は減少推移。
エレクトロニクス系	主力EDAソフトウェアは、新規ライセンス販売、保守契約の更新が好調に推移。 PCB(プリント基板)分野のエンジニアリングサービスは、低調に推移。
数 値 ・ 制 御 系	複合領域物理モデルシミュレータは、新規ライセンス販売、保守契約の更新が好調に推移。 エンジニアリングサービスは、当第2四半期において好調に推移。
新規及びその他	イノベーション支援ソフトウェアや3次元モデラーは、新規ライセンス販売、保守契約の更新が好調に推移。 当社グループ製品である公差解析ツールは、新規ライセンス販売、保守契約の更新が好調に推移。 導入サービスは前年ほどの大型案件が少なく、低調に推移。
可 視 化 系	大規模可視化装置及びシステム導入の大型案件により、好調に推移。 AR(Augmented Reality: 拡張現実)ビジネスは、新規ライセンス販売が好調に推移。

ITソリューションサービス

ディスク暗号化ソフトウェアは、新規ライセンス販売、保守契約の更新が好調に推移。
大手開発ベンダのセキュリティ関連ソリューションは、保守契約の更新が堅調も新規ライセンス販売が低調に推移。

[個別]応用分野別売上高

CYBERNET

<第2四半期>

(単位:百万円)

	調整後13.12/2Q		14.12/2Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
機械系	1,755	46.9%	1,937	48.6%	+ 181	110.3%
光学・照明系	977	26.1%	929	23.3%	▲ 47	95.2%
エレクトロニクス系	306	8.2%	397	10.0%	+ 90	129.5%
数値・制御系	57	1.5%	105	2.6%	+ 47	182.5%
新規及びその他	207	5.5%	163	4.1%	▲ 43	78.9%
可視化系	80	2.2%	74	1.9%	▲ 6	92.5%
ITソリューション	355	9.5%	380	9.5%	+ 25	107.0%
合計	3,740	100.0%	3,988	100.0%	+ 247	106.6%

<第2四半期累計期間>

(単位:百万円)

	調整後13.12/1H		14.12/1H			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
機械系	2,707	39.9%	2,910	39.8%	+ 203	107.5%
光学・照明系	1,840	27.1%	1,696	23.2%	▲ 144	92.2%
エレクトロニクス系	569	8.4%	644	8.8%	+ 74	113.2%
数値・制御系	251	3.7%	278	3.8%	+ 27	110.9%
新規及びその他	351	5.2%	348	4.8%	▲ 3	98.9%
可視化系	256	3.8%	663	9.1%	+ 406	258.6%
ITソリューション	809	11.9%	781	10.7%	▲ 27	96.5%
合計	6,785	100.0%	7,322	100.0%	+ 536	107.9%

[個別]業種別売上高

CYBERNET

<第2四半期>

(単位:百万円)

	調整後13.12/2Q		14.12/2Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
電気機器	1,524	40.8%	1,627	40.8%	+ 102	106.7%
機械・精密機器	547	14.6%	607	15.2%	+ 59	110.9%
輸送用機器	411	11.0%	414	10.4%	+ 3	100.8%
その他製造業	409	10.9%	438	11.0%	+ 29	107.2%
教育・官公庁	315	8.4%	293	7.4%	▲ 21	93.1%
情報・通信	209	5.6%	204	5.1%	▲ 4	97.6%
その他	323	8.7%	402	10.1%	+ 79	124.4%
合計	3,740	100.0%	3,988	100.0%	+ 247	106.6%

<第2四半期累計期間>

(単位:百万円)

	調整後13.12/1H		14.12/1H			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
電気機器	2,565	37.8%	2,545	34.8%	▲ 20	99.2%
機械・精密機器	988	14.6%	1,128	15.4%	+ 140	114.2%
輸送用機器	750	11.1%	793	10.8%	+ 42	105.7%
その他製造業	741	10.9%	739	10.1%	▲ 1	99.8%
教育・官公庁	728	10.7%	1,060	14.5%	+ 331	145.5%
情報・通信	392	5.8%	335	4.6%	▲ 57	85.3%
その他	617	9.1%	719	9.8%	+ 101	116.4%
合計	6,785	100.0%	7,322	100.0%	+ 536	107.9%

[個別]ライセンス契約別売上高

CYBERNET

<第2四半期>

(単位:百万円)

	調整後13.12/2Q		14.12/2Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
新規契約	965	27.2%	1,106	28.8%	+ 140	114.5%
更新契約	2,582	72.8%	2,731	71.2%	+ 148	105.8%
合計	3,548	100.0%	3,837	100.0%	+ 289	108.2%

<第2四半期累計期間>

(単位:百万円)

	調整後13.12/1H		14.12/1H			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
新規契約	2,128	34.6%	2,332	35.8%	+ 204	109.6%
更新契約	4,029	65.4%	4,180	64.2%	+ 150	103.7%
合計	6,157	100.0%	6,512	100.0%	+ 354	105.8%

	開発・販売子会社			販売子会社	
	WATERLOO MAPLE INC.	Noesis Solutions NV	Sigmatix, L.L.C.	CYBERNET SYSTEMS (SHANGHAI) CO.,LTD.	CYBERNET SYSTEMS KOREA CO.,LTD.
	カナダ	ベルギー	米国	中国	韓国
売上前年比 (現地通貨ベース)	117.0%	91.8%	121.3%	57.2%	当期より連結対象
売上前年比 (円ベース)	118.8%	105.7%	133.6%	63.6%	
状況	複合領域物理モデルシミュレータの売上がアジア地域で伸長したほか、欧州地域の直販体制効果により順調に推移。	汎用型最適設計支援ツールの販売が、アジア地域で前年同期を下回っているものの、欧州地域では前年同期を上回る。	3次元公差解析マネジメントツール及び幾何公差設計ツールの販売が好調に推移し、特に北米地域及びアジア地域において伸長。	前期より販売開始した当社開発の光学測定器ビジネスの立ち上がりが遅れており、低調に推移。	韓国大手企業に対する、複合領域物理モデルシミュレータ及び数式処理ソフトウェア販売ビジネスに注力。

中期経営戦略及び2014年12月期 業績予想

企業ビジョン: First Contact Company ~お客様・パートナーが、最初に相談する企業でありたい~

経営戦略

1. 新しい価値を持つ当社独自のソリューションの開発と提供
2. システムレベル(1D)・シミュレーション市場の創造と拡大
3. 顧客との深いコミュニケーション機会の創出により、多様なニーズの把握とその対応強化
4. 当社グループ製品及びソリューションの海外展開の加速化



重点施策

- ① コ・シミュレーション環境の整備によるマルチドメインソリューションの加速
- ② MapleSimのグローバル市場への浸透加速化
- ③ 自動車業界にフォーカスした多面的ソリューションビジネスの拡張
- ④ 販売代理店及び協業会社とのパートナーシップ強化

システムレベル(1D)・シミュレーションとは

CYBERNET

新製品開発の上流段階において、新製品に求められる価値や機能といった情報だけで、全体を検証し、新製品の品質向上、開発期間の短縮を図る手法

最上流

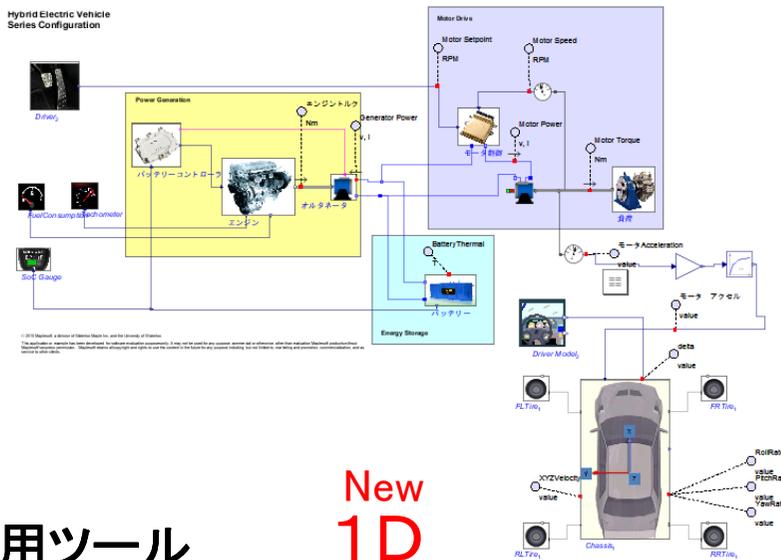
下流

概念設計

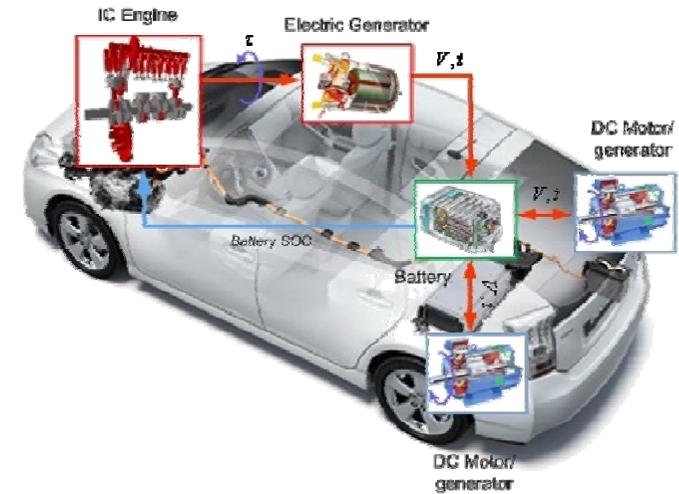
詳細設計

新製品等の仕様やコンセプトを決める工程

各機能毎、個別に詳細設計し、検証する工程



連携



使用ツール

New
1D

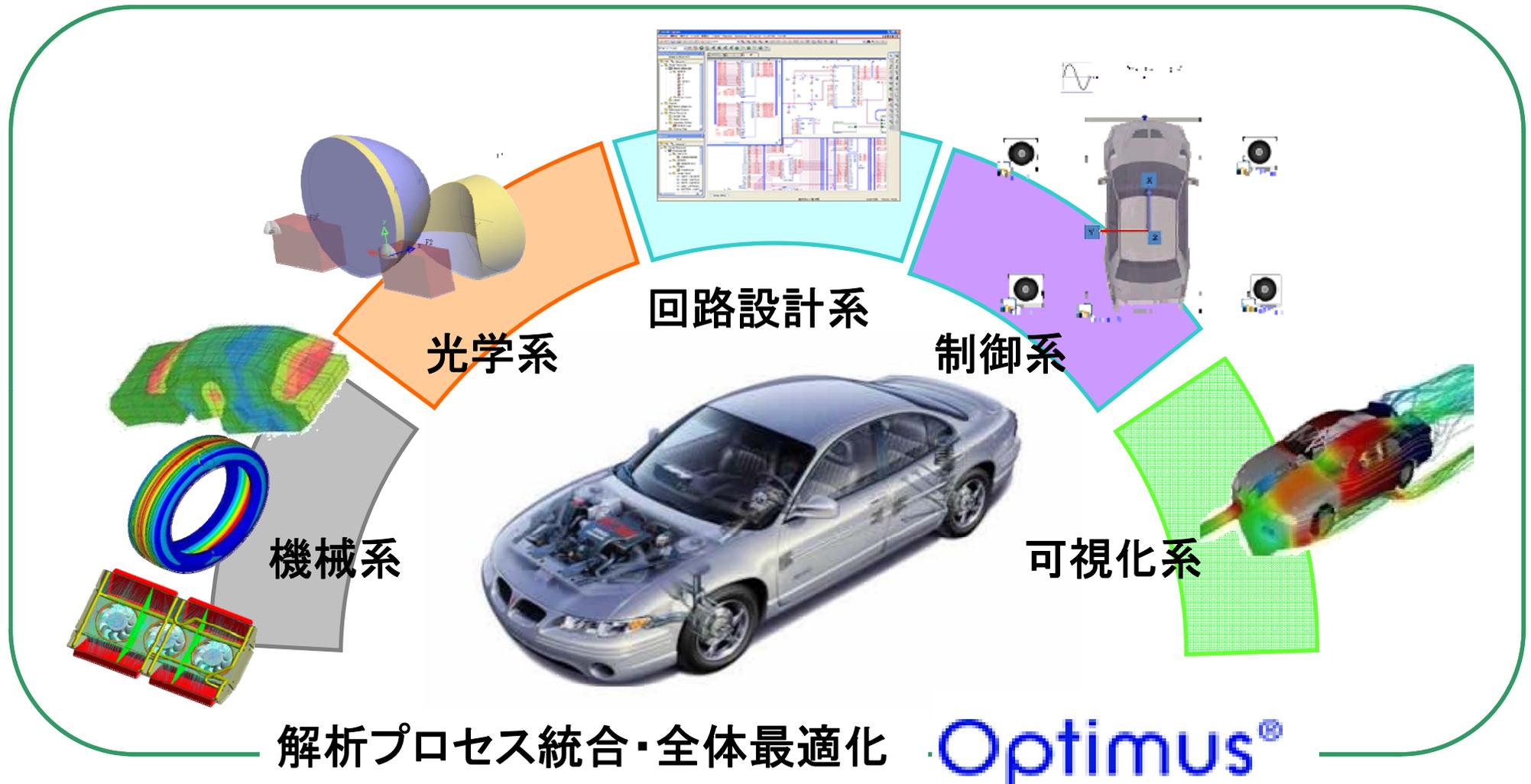
MapleSim

3 D C A D
3 D C A E

マルチドメインソリューションとは

CYBERNET

個別の領域ではなく、複数の領域にまたがる様々な現象を同時、または連続的に解析・シミュレーションすること



決算期(事業年度の末日)の変更について

◆ 本資料内の調整後13.12とは、2014年度通期業績に対して、同じ条件で比較を行うため、比較対象期間を同じ期間に置き換えて算出した数値となります。

■ 13.12(2013年12月期)

サイバネットシステム(個別)
海外連結対象子会社

2013年 1~3月	2013年 4~6月	2013年 7~9月	2013年 10~12月
	1Q	2Q	3Q
1Q	2Q	3Q	

■ 調整後13.12

サイバネットシステム(個別)
海外連結対象子会社

2013年 1~3月	2013年 4~6月	2013年 7~9月	2013年 10~12月
1Q	2Q	3Q	4Q
1Q	2Q	3Q	4Q



比較対象期間が同じ

■ 14.12(2014年12月期)

サイバネットシステム(個別)
海外連結対象子会社

2014年 1~3月	2014年 4~6月	2014年 7~9月	2014年 10~12月
1Q	2Q	3Q	4Q
1Q	2Q	3Q	4Q

[連結]14.12Eの業績予想

CYBERNET

(単位:百万円)

	第2四半期累計期間				通期			
	14.12/1H 実績	調整後 13.12/1H	前同差	前同比	14.12E 予想	調整後 13.12	前期差	前期比
売上高	8,409	7,689	+720	109.4%	16,000	14,732	+1,267	108.6%
売上総利益	3,589	3,282	+307	109.4%	7,152	6,667	+485	107.3%
売上総利益率	42.7%	42.7%	▲0.0P		44.7%	45.3%	▲0.6P	
営業利益	664	511	+152	129.8%	1,000	785	+214	127.2%
営業利益率	7.9%	6.7%	+1.2P		6.3%	5.3%	+0.9P	
経常利益	765	650	+115	117.8%	1,100	1,031	+68	106.6%
経常利益率	9.1%	8.5%	+0.6P		6.9%	7.0%	▲0.1P	
当期純利益	361	364	▲3	99.1%	600	541	+58	110.9%
当期純利益率	4.3%	4.7%	▲0.4P		3.8%	3.7%	+0.1P	

業績予想について

14.12の期初業績予想における為替レートは104円/USDを想定したものであります。

※P:ポイント

[連結]14.12Eの配当予想

CYBERNET

(単位:円)

	13.12	14.12E		
	合計(実績)	第2四半期末 基準日(2014年6月30日)	期末(予想) 基準日(2014年12月31日)	合計(予想)
1株当たり配当額	10.40	5.60	5.60	11.20
1株当たり当期純利益	10.78	11.59	—	19.26
配当性向	96.5%	48.3%	—	58.2%
(参考)純資産配当率	2.4%	1.3%	—	2.5%

当社は、2013年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、上記の13.12(2013年12月期)の数値は、2013年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり配当額及び1株当たり当期純利益を算定しております。



参考資料

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

会社概況(2014年6月30日現在)

CYBERNET

- ◆ 名称 : サイバネットシステム株式会社 (東証第一部 4312)
Cybernet Systems Co., Ltd.
- ◆ 本社 : 東京都千代田区神田練塀町3番地
- ◆ 拠点 : 西日本支社(大阪)、中部支社(名古屋)
- ◆ 設立 : 1985年4月17日
- ◆ 資本金 : 995百万円
- ◆ 社員数 : 連結 546名
個別 346名
- ◆ 事業内容 : CAEソリューション及びITソリューションサービスの提供、
各種コンサルティングの提供
- ◆ 子会社 : 連結 WATERLOO MAPLE INC. (カナダ)
Noesis Solutions NV (ベルギー)
CYBERNET SYSTEMS (SHANGHAI) CO., LTD. (中国)
Sigmetrix, L. L. C. (米国)
CYBERNET HOLDINGS CANADA, INC. (特定目的会社)
Cybernet Systems Holdings U. S. Inc. (特定目的会社)
CYBERNET SYSTEMS KOREA CO., LTD. (韓国)
非連結 CYBERNET SYSTEMS TAIWAN CO., LTD. (台湾)

CAEとは、Computer Aided Engineeringの略で、コンピュータによる工学支援のことをいい、コンピュータ上で仮想設計し、仮想実験すること。

[個別]業績の概況

CYBERNET

(単位:百万円)

	14.12/1H	調整後13.12/1H			14.12/1H		
	実績	実績	前同差	前同比	計画	計画差	計画比
売上高	7,322	6,785	+536	107.9%	7,113	+209	102.9%
売上総利益	3,037	2,866	+170	105.9%	3,000	+36	101.2%
営業利益	1,107	898	+209	123.3%	992	+115	111.6%
営業利益率	15.1%	13.2%	+ 1.9P		13.9%	+ 1.2P	
経常利益	1,163	994	+169	117.1%	1,000	+162	116.3%
経常利益率	15.9%	14.6%	+ 1.2P		14.1%	+ 1.8P	
四半期純利益	681	630	+51	108.1%	617	+63	110.4%
四半期純利益率	9.3%	9.3%	+ 0.0P		8.7%	+ 0.6P	

※P:ポイント

[個別]14.12Eの業績予想

CYBERNET

(単位:百万円)

	第2四半期累計期間				通期			
	14.12/1H 実績	調整後 13.12/1H	前同差	前同比	14.12E 予想	調整後 13.12	前期差	前期比
売上高	7,322	6,785	+536	107.9%	12,800	11,981	+818	106.8%
売上総利益	3,037	2,866	+170	105.9%	5,293	4,978	+315	106.3%
売上総利益率	41.5%	42.3%	▲0.8P		41.4%	41.5%	▲0.2P	
営業利益	1,107	898	+209	123.3%	1,276	1,049	+226	121.6%
営業利益率	15.1%	13.2%	+1.9P		10.0%	8.8%	+1.2P	
経常利益	1,163	994	+169	117.1%	1,293	1,207	+85	107.1%
経常利益率	15.9%	14.6%	+1.2P		10.1%	10.1%	+0.0P	
当期純利益	681	630	+51	108.1%	799	725	+74	110.2%
当期純利益率	9.3%	9.3%	+0.0P		6.2%	6.1%	+0.2P	

業績予想について

14.12の期初業績予想における為替レートは104円/USDを想定したものであります。

※P:ポイント

■ 広報室

住 所	〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3
TEL	03-5297-3066
FAX	03-5297-3609
E-MAIL	irquery@cybernet.co.jp
Webサイト	http://www.cybernet.jp/

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものです。その安全性を保証するものではありません。また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。

記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。

投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET